

特定非営利活動法人海の自然史研究所
第11期(2015年1月1日～12月31日) 事業報告

■事業の概況

第11期は、教育事業では、進めてきたMAREやCOSIA、CRS、Poseidonの普及事業について、プログラムの実施や指導の要請に応じて実践をすすめてきました。

宮城県南三陸町のオフィスでは、業務のベースとなる南三陸町委託事業をおこないながら、幅広い教育活動を展開しています。

企画事業では、環境省からの委託事業としてフィールドミュージアム事業を継続して受託し、ビジターセンターの供用開始に向けた準備をすすめました。

■教育事業報告

2015年度は、以下のような講座・セミナーの開催、海洋教育プログラムの実践などを行いました。

1) 海洋教育プログラムの実践・海の授業の実施

9月	東京都	翌年の沖縄研修旅行のための事前授業として「サンゴのテリトリーウォーズ」実践	学習院高等科
10月	宮城県	海洋教育科の授業企画案作成、学習指導案作成サポート、「サンゴのテリトリーウォーズ」実践	串間市立都井中学校
11月	埼玉県	翌月の沖縄研修旅行のための事前講義	大妻嵐山高校

2) 海洋教育プログラム指導者養成講座の開催

6月	函館市	MAREリーダー アクティビティワークショップ
----	-----	-------------------------

3) 海洋科学コミュニケーション実践講座の開催

3月	東京都	日本海洋学会でのCOSIA体験ワークショップの実施
----	-----	---------------------------

4) オーダーメイド型 海洋教育実践者スキルアップ講座の開催

5月	宮城県	第二管区海上保安本部 環境教室担当者研修
12月	沖縄県	第十一管区海上保安本部 環境教室担当者研修

5) 修学旅行生向け海洋科学講義、フィールド学習プログラムの実施

11月	沖縄県	大妻嵐山高校 フィールドでの海洋学習プログラム
11月	沖縄県	大妻嵐山高校 フィールド学習の事後ふりかえり講義

6) 指導者フォローアップ

6月	函館市	マリンフェスタ2015(函館市国際水産・海洋総合研究センター)でのMARE実施に関するコンサルティング
----	-----	---

7) 教育プログラム企画、教材の作成

5月 12月	宮城県 沖縄県	海上保安本部の環境教室用教育プログラム「マリンの海をまもろう」「きれいなビーチ大作戦」のための実践用教材
-----------	------------	--

南三陸オフィス

8) 海洋教育プログラムの実践・海の授業の実施

8月	志津川小学校 4年生 2クラスにて地域の食資源と味覚・感覚についての授業
11月	宮城県高等学校理科研究会生物部会の秋季研修会にてサケの学習プログラム
11月	志津川小学校 5年生 1クラスにてサケについての授業

9) 来訪者向けの海洋教育プログラムの実践

3月	株式会社農協観光宮城支店向けに海藻おしぼ講座
4月	神奈川県立商工高等学校向けに海藻おしぼ講座
7月	後舟橋子ども会向けに海藻おしぼ講座
7月	WWF・株式会社カスミ主催ネイチャーキッズツアー3泊4日の企画・現地受入 (スノーケリング・SUP・漁業体験・里のトレイルプログラム・森のトレイルプログラム)
11月	JAみやぎ女性組織協議会向けに海藻おしぼ講座

10) 教材制作

水産物学習リーフレット 「海モンブック」	Vol.10 「ホタテ」
	Vol.11 「しうり」
	Vol.12 「カレイ」
フィールドガイド	『田んぼのガイドブック 南三陸町入谷編』

■企画事業報告

- 1) 平成 26 年度フィールドミュージアムモデルプログラム試行支援業務の受託(環境省委託事業、2 月まで)
環境省の「里山・里海フィールドミュージアム事業」に関し、前年度事業で検討したプログラムの試行を中心に、ビジターセンター供用開始に向けた必要事項の検討を行いました。
ビジターセンター施設およびフィールドの利用規則案を作成し、プログラムを実施する人材の育成講座を実施(のべ 14 日の講座で、16 名のリーダーを育成)しました。必要備品の購入の支援、施設設計の支援をおこないました。
- 2) 平成 27 年度フィールドミュージアム自然体験リーダー育成支援業務の受託…(環境省委託事業)
前年度につづき、フィールド利用ルール案(3 か所)と教材としてのジオラマ画(3 種)の作成、および自然体験プログラムを提供する自然体験リーダーを育成するための研修(15 回)を実施し、フィールドミュージアムエリア内のビジターセンター等における自然体験活動の推進に必要な準備を行いました。
- 3) 南三陸味わい開発室プロジェクト…東日本大震災復興支援 JT NPO 応援プロジェクト助成事業

①レシピ開発

南三陸町で生産される旬の水産物を用いた新メニュー 11 種の開発をおこないました。

②実践

①で開発されたメニューを用いた実践をおこないました。

3 月 1 日	大阪市	地域と水産物の PR イベント「南三陸味わいナイト」	117 名参加
9 月 27 日	南三陸町	「志津川タコまつり福興市」ブース出店	約 300 食完売
9 月 28 日	渋谷区	地域水産物料理を提供する「味わいケータリングサービス」	約 300 食
10 月 17 日	新宿区	地域と水産物の PR イベント「南三陸味わいサロン」	21 名参加
11 月 21 日	港区	地域と水産物の PR イベント「南三陸味わいサロン」	約 40 人参加
12 月 29 日	南三陸町	「志津川湾おすばてまつり福興市」ブース出展	約 360 食完売

③「南三陸どっちゃん通信」の発行

地域の魚を知ってもらってたくさん食べてもらい、そしてもっと海に親しんでもらうため、町の海に関する情報を広く掲載した情報誌を企画し発行しました。

発行月	8 月、10 月、12 月	第 3 号まで発行済(次年度も発行予定)
発行部数	各号 1000 部	
配布先	町内鮮魚店、観光協会、宿泊施設、公共施設など	

4) 環境調査事業…南三陸町委託事業

水産物放射能の測定	月～金の週 5 日	当期測定点数 357 点
志津川湾水質調査	月 2 回(1 月～3 月まで) 月 1 回(4 月～12 月まで)	志津川湾内 3 地点
プランクトン量測定用海水採取	月 2 回(1 月～3 月まで) 月 1 回(4 月～12 月まで)	志津川湾内 3 地点

5) 海水および河川水採取業務

調査研究プロジェクト「開放性内湾が連なる三陸沿岸海域における沿岸環境管理法の開発」の支援として志津川湾および南三陸町内河川での採水業務をおこないました。

海水採取	月2回(1月～6月まで)	志津川湾内3地点	東京工業大学委託
河川水採取	週1回(1月～12月)	町内3河川の各2地点	北海道大学委託

6) イベント出展

以下のイベントに出展しました。

3月14日	「南三陸町を見つめ、未来を語るフォーラム2015」企画・運営	南三陸ポータルセンター
-------	--------------------------------	-------------

■その他の事業報告

1) オリジナルグッズ製作…東日本大震災復興支援 JT NPO 応援プロジェクト助成

海を題材にした以下のオリジナルグッズの企画・製作をおこないました。

魚への漢字 A4 クリアファイル	魚への漢字 ステッカーシート
アメフラシの連鎖交尾 Tシャツ	アリストテレスの提灯 樹脂封入標本

1) グッズ販売

①常設販売

- ・ウェブショップを開設し、製作したグッズの常設販売を開始しました。
<<https://ideal.marinelearning.org/>>
- ・南三陸町神割崎キャンプ場レストハウス内にコーナーを設け、製作したグッズの常設販売を開始しました。
- ・その他、南三陸町観光協会みなみな屋に一部のグッズを卸し、販売されています。

②企画販売

製作したグッズの企画販売をおこないました。

3月21日	南三陸町	「志津川湾展」ブース出店	約23,000円売上
3月28日	南三陸町	ホテル観洋ロビーにてプレショップ出店	約20,000円売上
7月20日	南三陸町	「子ども自然史ワークショップ」ブース出店	約4,000円売上
9月27日	南三陸町	「志津川タコまつり復興市」ブース出店	約25,000円売上
12月12日～13日	京都市	「いきもにあ」ブース出店	約115,000円売上